

地区新人大会が変則的ながら開催 各種県大会でも活躍

村山地区高校新人大会はコロナ禍の影響で、予選で県大会出場権を決定する必要がある場合などに限られるなど変則的な形で実施されました。会期も9月12日(土)～13日(日)、19日(土)～20日(日)に分散し、これから開催される競技もあります。出場した各部とも、引退した3年生の想いを胸に1・2年生が山東パワーを存分に発揮し、熱戦を繰り広げてくれました。

【地区大会・上位入賞】

○陸上競技：男子110mH 第2位 中村 亮太
男子三段跳 第2位 小木曾洸太
男子800m 第3位 渡部 良
女子400mH 第3位 田制 佳歩

○弓 道：浮田 峻也、新関 稔貴、木島 悠那 県大会出場

○バドミントン：女子学校対抗戦 県大会出場

【県大会】

◎山形県高校新人陸上競技大会

男子100mH	優勝	中村 亮太	女子1500m	第6位	小輪瀬明希
男子800m	第8位	渡部 良	女子4×400m	第8位	山形 東
男子走高跳	第8位	富樫 大生	女子三段跳	第6位	阿部菜々子
男子三段跳	第7位	小木曾洸太	女子七種競技	第6位	安井耶茉明

※陸上競技は東北大会が中止になっています。

◎山形県高校新人水泳競技大会

男子100m自由形	第2位	國井 優大 (東北大会出場権獲得)
男子200m自由形	第2位	國井 優大 (東北大会出場権獲得)
男子400m自由形	第3位	吉田 達哉 (東北大会出場権獲得)

保健講話が行われる (隔年開催)

9月9日(木)、さとこ女性クリニック院長の井上聡子先生(本校36回卒)を講師に、「平成生まれの山東生に送る、産婦人科医からのメッセージ」と題して、保健講話が1・2年生を対象に行われました。コロナ禍のためリモート形式での開催でしたが、井上先生は多くの具体的な事例を紹介しながら生徒に語りかけてくださいました。医師国家試験に出題された問題として「医師が性被害者に対してかけるべきではない言葉は次のうちどれか」といった話題もありました。「性」と「生」に関する正しい理解の大切さと、若者が直面しがちな性をめぐる様々な問題の解決方法を分かりやすく解説いただき、生徒たちは多くのことを学ぶことができました。



3年次 羽黒山遠足

9月24日(金)、3年次恒例の羽黒山遠足が実施されました。朝から秋晴れの絶好の遠足日和の中での石段上りになりました。この日ばかりは受験勉強から解放され、自然の中でリフレッシュしながら、仲間と楽しく2,446段の石段を一段一段しっかりと踏みしめ、頂上まで切り切りました。新型コロナウイルス感染症対策のため、2クラスずつ時間差をとって出発する変則的な行程ではありましたが、年次の生徒全員が心を一にして、志望達成への決意を固めることができた一日となりました。



2年次生の郷土研修 ～キャリア教育の取組～

9月28日(火)、県内の企業・研究機関を訪問して研修を行うことで、郷土に対する理解を深め、誇りと愛着を育みながら職業観を涵養することを目的とした「郷土山形企業等研修(郷土研修)」が実施されました。今年で4年目となるこの2年次研修では、最初に山形大学人文社会学部の吉原元子准教授より「山形県の企業について」の講義を受けた後、県内12の企業・研究機関を訪問し、事業内容や職業人としての心構えなどについて体験的に学びました。身近な地元で、世界的競争力を持つ企業があることなどを学んだ生徒たちは、地域とグローバル社会との密接な関わりや「郷土やまがた」の魅力などについて学ぶことができました。



10月の主な行事予定

- 1(金) 1年職業人インタビュー
- 2(土) 2年駿台全国模試(希望者)
- 3(日) 学校説明会
- 6(水)～8(金) マナーアップ運動②
- 7(木) 1年PTA研修会・総会・学級懇談会
- 8(金) 佐藤スクールカウンセラー相談日⑥
- 8(金)～10(日) 県高校総合文化祭
- 8(金)～9(土) 3年記述模試(駿台・ベネッセ)
- 9(土)～10(日) 県新人大会(屋外)
- 13(水) 生徒総会議案書審議
- 18(月) 1年次生徒県議との懇談会
- 18(月) 永田スクールカウンセラー相談日⑤
- 21(木) 生徒総会・講堂からの避難訓練
- 22(金) 演劇鑑賞教室(午前)
- 26(火)～27(水) 学力考査④
- 29(金) 創立記念式典(午後)
- 30(土)～31(日) 3年河合塾オープン模試